

報道関係者各位

活動が景色となるまちなかをめざし 公共空間を活用した2つの社会実験を実施

茨木市では、令和5年11月25日及び26日の2日間（下記2は1日間）、本市の中心市街地において、活動が景色となるまちなかをめざし、道路空間や駅前空間を活用した2つの社会実験を実施します。

「1 道路空間を活用した社会実験」では沿道事業者等による飲食・物販ブースの出店や昼は子どもが楽しめる遊具の設置、夜はナイトバルなどの2つのシーンで多様な利活用が生まれる仕掛けを、「2 駅前空間を活用した社会実験」ではキッチンカーや飲食・物販ブースの出店などを企画しています。

これらは、11月26日の茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」（茨木市駅前三丁目9番45号）の開館に合わせて実施するものであり、多くの人を訪れ、滞在し、活動したくなるような“まちなか”にするため、社会実験を通じて、道路空間、駅前空間それぞれのあり方を検証するものです。

■ 1 道路空間を活用した社会実験

- (1) 実施期間 令和5年11月25日（土）11時～22時、26日（日）10時～19時
- (2) 実施エリア 中央通り、JR駅前商店街前の側道
- (3) 実施内容（予定）

- ・木製デッキ等の敷設によるゆとりある空間の創出
- ・沿道事業者等による飲食・物販ブースの出店
- ・昼は子どもが楽しめる遊具の設置、夜はナイトバルなど
2つのシーンで多様な利活用が生まれる仕掛け
- ・プランターや暖色系ランプ等による魅力ある景観の演出



将来像のイメージ（中央通り）

■ 2 駅前空間を活用した社会実験

- (1) 実施期間 令和5年11月26日（日）10時～15時
- (2) 実施エリア JR茨木駅西口 タクシー広場
- (3) 実施内容（予定）

- ・人工芝、ベンチ等の設置による滞留スペースの創出
- ・キッチンカーや飲食・物販ブースの出店
- ・再整備に向けたこれまでの取り組み紹介



実施のイメージ（駅前空間）

■ 福岡洋一市長コメント

まちなかの様々な場所で、豊かさや幸せを実感できるような空間づくりを、沿道の方々、学生をはじめ多くの皆さまとともにめざしてまいります。



次なる
茨木へ。
茨木には、次がある。

【本件に関する問合せ先】

- 1 に関する事 都市政策課長 電話：072-620-1660
- 2 に関する事 市街地新生課長 電話：072-620-1821